

化学品名 : MedX Glass、Med Gamma Glass

SDS ID : C-563-J

## \*\*\* 1. 化学品及び会社情報\*\*\*

ガラスコード : RWB 46, RWB 47

化学品の名称: アルカリ金属ケイ酸塩ガラス

推奨用途: ガラス製品製造会社

## 製造元情報

Corning SAS - Specialty Glass  
Rue Saint Laurent  
CS 10243 Bagneaux sur Loing, France  
F - 77797 Nemours Cedex,

Phone: 33 (0) 164 454 395

Emergency # 24 Hr. Chemtrec (International) (703) 527-3887  
24 Hr. U.S. CHEMTREC: (800) 424-9300

## 一般

注記 : CHEMTREC の電話番号は、化学物質の流出、漏洩、火災、ばく露、事故など、化学物質に関わる緊急事態の場合のみ使用すること。

## \*\*\* 2. 危険有害性の分類\*\*\*

## GHS 分類

この成成品は GHS 基準に基づいて分類されていない。

GHS 分類に該当しない、又は分類できない場合も、このデータシートに記載されている情報を確認すること。

## GHS ラベル要素 - 絵表示

なし

## 注意喚起語

分類基準によると必要でない。

## 危険有害性情報

分類基準によると必要でない。

## 注意書き

## 予防措置

粉じんを吸入しないこと。取り扱い後はよく洗うこと。

## 対処

気分が悪いときは医師の診断を受けること。

## 保管

分類基準によると必要でない。

## 廃棄

都道府県知事などの許可を受けた埋立地において処理し、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。

## \*\*\* 3. 組成及び成分情報\*\*\*

CAS	Component	パーセント
65997-17-3	ガラス、酸化物、化学物質	100
情報なし	酸化鉛 (**下記備考を参照)	<60
情報なし	バリウム酸化物 (**注を参照)	<20

化学品名： MedX Glass、Med Gamma Glass

SDS ID： C-563-J

## 成分についての規制情報

この製品は規制の対象であり、項目 8 にばく露限度が設定されていることがある。

## 成分についての情報／非危険有害性の成分

この物質は危険物として分類されていません。

ガラスは、さまざまな原料物質（例：酸化物、炭酸塩）を化合して一緒に融解し、固体になるまで冷却することで生成される固体物質であり、独自の特性を有しています。

この製品を処理すると、有害と見なされる粉じん又は煙が発生する場合があります。

**\*\*注記：**この化合物は個別の化合物ではなく、ガラス製品に含まれています。

## 化審法

この製品のいずれの成分も、日本の「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律」（別名：化学物質審査規制法（CSCL）（1973年制定第117号））の対象ではありません。

## 化審法官報公示整理番号／安衛法官報公示整理番号

ガラス、酸化物、化学物質 (65997-17-3)

化審法官報公示整理番号： --

酸化鉛 (情報なし)

化審法官報公示整理番号： (1)-527

バリウム酸化物 (情報なし)

化審法官報公示整理番号： (1)-87

## \*\*\* 4. 応急措置 \*\*\*

## 眼に入った場合

ガラス粒子による眼球傷害の場合は直ちに医師の手当てを受けること。

## 皮膚に付着した場合

切り傷や擦り傷は、患部を完全に清潔にして直ちに処置をすること。

## 飲み込んだ場合

化学物質を摂取した場合は、医師の診察を受けること。

## 吸入した場合

空気の新鮮な場所に移すこと。症状が持続する場合は、医師に連絡すること。

## 最も重要な兆候及び症状：急性

重大な悪影響に関する情報はない。

## 最も重要な兆候及び症状：遅発性

重大な悪影響に関する情報はない。

## 医師に対する特別注意事項

なし

## \*\*\* 5. 火災時の措置 \*\*\*

## 火災時の特有の危険有害性

不燃性の物質である。

## 危険燃焼生成物

この物質はおよそ 1200°C で軟化を開始し、液体に変化します。温度が非常に高くなると、刺激性と毒性のある、気体の金属酸化物を形成します。

化学品名： MedX Glass、Med Gamma Glass

SDS ID： C-563-J

**消火剤**

周囲火災に対応する消火方法を使用すること。

**不適切な消火剤**

特定なし。

**特有の消火方法**

ヘルメット、自給式正圧あるいはプレッシャデマンド呼吸装置、防護服、顔面保護マスクを着用して、完全な身体の保護をすること。

**\*\*\* 6. 漏出時の措置 \*\*\*****回収・中和**

粉じんの発生を回避すること。漏洩物質を回収すること。

**浄化の方法及び機材**

回収作業時には適切な保護具及び衣類を着用すること。HEPA フィルタを備えた真空掃除機を使用して流出物を回収すること。密閉した容器に保管すること。

**応急措置**

必要ない。

**保護具**

適切な保護具については、この物質安全性データシート (MSDS) の項目 8 を参照すること。

**環境に対する注意事項**

下水、用水路、地上水路に排出しないこと。

**二次災害の防止策**

不明

**\*\*\* 7. 取扱い及び保管 \*\*\*****取扱い**

粉じんを吸引しないでください。皮膚や眼につけないこと。浮遊粉じんの生成を回避すること。取り扱い後はよく洗うこと。

**保管**

乾燥した場所に保管すること。

**混触危険物質**

不明

## \*\*\* 8. ばく露防止及び保護措置 \*\*\*

## 成分についての許容濃度値

## ガラス、酸化物、化学物質 (65997-17-3)

- ACGIH** 10 mg/m<sup>3</sup> TWA (時間加重平均) (吸入性粒子 (推奨)); 3 mg/m<sup>3</sup> TWA (時間加重平均) (呼吸域粒子 (推奨), 以下に関連したものの汚染粒子物質)
- OSHA (最終)** 15 mg/m<sup>3</sup> TWA (時間加重平均) (総粉じん); 5 mg/m<sup>3</sup> TWA (時間加重平均) (呼吸可能な成分)  
) : 以下に関連したものの汚染粒子物質)
- OSHA (無効)** 15 mg/m<sup>3</sup> TWA (時間加重平均) (総粉じん); 5 mg/m<sup>3</sup> TWA (時間加重平均) (呼吸可能な成分)  
) : 以下に関連したものの汚染粒子物質)

## 酸化鉛 (情報なし)

- ACGIH** 0.05 mg/m<sup>3</sup> TWA (時間加重平均) (以下に関連したものの鉛)
- OSHA (米国労働安全衛生局)** : 30 µg/m<sup>3</sup> 活動レベル (29 CFR 1910.1025を参照すること.); 50 µg/m<sup>3</sup> TWA (時間加重平均) (29 CFR 1910.1025を参照すること., 以下に関連したものの鉛)
- NIOSH** : 0.050 mg/m<sup>3</sup> TWA (時間加重平均) (以下に関連したものの鉛)
- OSHA (最終)** : 50 µg/m<sup>3</sup> TWA (時間加重平均) (以下に関連したものの鉛)
- JSOH** : 0.1 mg/m<sup>3</sup> 許容濃度 (以下に関連したものの鉛)  
第2群B-ヒトに対しておそらく発がん性があると判断できる物質 (証拠が比較的分でない) (以下に関連したものの鉛)

## バリウム酸化物 (\*\*注を参照) (情報なし)

- ACGIH** 0.5 mg/m<sup>3</sup> TWA (時間加重平均) (以下に関連したもののバリウム)
- OSHA (無効)** : 0.5 mg/m<sup>3</sup> TWA (時間加重平均) (以下に関連したもののバリウム)

## 成分の生物学的限界値

## 酸化鉛 (情報なし)

- ACGIH** 30 µg/100 mL Medium: 血液 Time: 重要でない Parameter: 鉛 (注: 妊娠が可能な女性で、血液内の鉛濃度が 10 µg/dL を超える場合は、疾病対策センターが現在示しているガイドライン値、10 µg/dL を超える小児を出産する危険性がある。その小児の血液中の鉛濃度が下がらない場合は、認知障害に至るおそれが高くなる。その場合は、血液中の鉛濃度を監視し、環境中の鉛に触れないように適切な対処を講ずること., 以下に関連したものの鉛)

## 技術的対策

物質を粉末、切断したりして、粉じんが発生することがある作業では、適切な局所排気を行い、ばく露が許容濃度を超えないようにすること。

## 呼吸用保護具

通常は不要。許容限度を超える場合は、適切な防塵マスクを使用すること。

## 手の保護具

この製品を取り扱うときは常時耐薬品性の手袋を使用すること。

## 個人用保護具

## 眼の保護具

サイドシールド付き安全メガネを着用すること。

## 皮膚及び身体の保護具

作業内容に応じて、皮革製など適切な作業手袋を着用すること。つなぎ服の着用が望まれる。

## 衛生対策

この物質を取り扱う際は、使用済みの作業服の着替えや洗濯など、適切な衛生対策を実施すること。

化学品名： MedX Glass、 Med Gamma Glass

SDS ID： C-563-J

## \*\*\* 9. 物理的及び化学的性質 \*\*\*

外観:	透明	臭い:	無臭
物理的状态:	固体 (ガラス板またはガラスブロック)	pH:	該当なし
蒸気圧:	該当なし	蒸気密度:	該当なし
沸点:	該当なし	融点:	>1200°C (>2192°F)
溶解性 (水):	不溶	比重:	4.8g/ml
引火点:	該当なし	引火点 (測定方法):	該当なし
自然発火:	該当なし	引火下限界点:	該当なし
引火上限界点:	該当なし		

## \*\*\* 10. 安定性及び反応性 \*\*\*

## 安定性

安定。

## 危険有害反応可能性

発生しない。

## 回避すべき条件

不明

## 混触危険製品

不明

## 有害な分解生成物

温度が非常に高いと、刺激性と毒性のある、気体の金属酸化物が形成される可能性があります。

## \*\*\* 11. 有害性情報 \*\*\*

## 急性毒性

粉じんは眼や皮膚に機械的刺激を与えるおそれがある。摂取すると、のど、胃、消化器官に一時的な炎症を起すことがある。吸入すると咳をし、鼻やのどを刺激し、くしゃみが出ることもある。ばく露のレベルが高いとき、呼吸困難、うっ血、胸が苦しくなることがある。

無機鉛は、中枢神経系および末梢神経系の両方に対して毒性影響を及ぼすことが明らかにされている。鉛の毒性による症状には、被刺激性、情動不安、不眠症、他の睡眠障害、疲労、めまい、頭痛、記憶の低下、振戦、意気消沈、感情鈍麻などの行動障害が含まれます。より高度にばく露すると、症状が眠気、昏迷、幻覚、うわごと、痙攣および昏睡にまで進行する可能性がある。

可溶性のバリウム化合物は筋肉に有毒であり、筋肉を刺激して麻痺がおこる。可溶性バリウム化合物を吸入するとバリウム症 (良性塵肺症) が発生することがある。

## 即時効果

刺激性

## 遅発効果

重大な悪影響に関する情報はない。

## 健康への影響：皮膚腐食性／刺激性

粉じんや粉末は皮膚を刺激するおそれがある。こすられると皮膚を刺激するおそれがある。

化学品名： MedX Glass、Med Gamma Glass

SDS ID： C-563-J

**健康への影響：重大な眼の負傷／刺激性**

粉じんや粉末は眼や眼の周辺を刺激するおそれがある。こすると角膜を剥離するおそれがある。

**健康への影響：飲み込んだ場合**

のど、胃、消化器官への一時的な刺激のおそれ

**健康への影響：吸入した場合**

この製品の粉じんは、鼻、のど、気道への一時的な刺激のおそれ。大量に吸引された場合、肺に障害を起こすおそれがある。

**呼吸器感作性／皮膚感作性**

製品に関する情報なし。

**生殖細胞変異原性**

鉛にばく露すると、人体に対して染色体異常を引き起こすことが報告されています。

**発がん性**

一部の鉛塩は動物において腫瘍を形成しますが、人体に対する鉛の発がん性について、十分な証拠はありません。

**成分についての情報****酸化鉛 (情報なし)**

**ACGIH** A3 - 動物に対して発がん性のあることは確認されているが、人体に対する影響は不明 (以下に関連したもの 鉛)

**OSHA (米国労働安全衛生局) :** 30 µg/m<sup>3</sup> 活動レベル (29 CFR 1910.1025 を参照すること。); 50 µg/m<sup>3</sup> TWA (時間加重平均) (29 CFR 1910.1025 を参照すること。), 以下に関連したもの 鉛)

**NTP (米国国家毒性プログラム) :** 人体に対する発がん性がある程度予想される (指定発がん物質の可能性あり) (以下に関連したもの 鉛)

**IARC (国際がん研究機関) :** モノグラフ 87 [2006]; 補足 7 [1987]; モノグラフ 23 [1980] (グループ 2A (人に対する発がん性が考えられる))

**JSOH:** 第2群B-ヒトに対しておそらく発がん性があると判断できる物質 (証拠が比較的十分でない) (以下に関連したもの 鉛)

**バリウム酸化物 (情報なし)**

**ACGIH** A4 - ヒト発がん性と分類されない (以下に関連したもの バリウム)

**生殖毒性**

鉛は、ヒトの生殖に様々な影響を及ぼす。男性および女性の卵子および精子の生産と発達だけでなく、両性の生殖器官にも影響を及ぼす可能性がある。また、鉛は、出生前ばく露および出産後ばく露のいずれからでも、小児の神経発達障害を引き起こす可能性がある。

**特定標的臓器一般毒性：単回ばく露**

標的臓器の特定なし。

**特定標的臓器一般毒性：反復ばく露**

標的臓器の特定なし。

**吸引性呼吸器有害性**

データなし

**その他の毒性情報**

通常の場合において本製品を使用する場合、これらの有害影響が現れるのに必要な量を吸引または摂取する可能性は非常に低いとされています。

化学品名 : MedX Glass、Med Gamma Glass

SDS ID : C-563-J

## \*\*\* 12. 環境影響情報 \*\*\*

## 環境毒性

情報なし

## 成分についての情報 - 環境影響情報 - 生態毒性

## 酸化鉛 (情報なし)

## 試験&amp;種

96 Hr LC50 Pimephales promelas

0.298 mg/L

## 条件

止水式

48 Hr EC50 water flea

600 µg/L

以下に関連したもの 鉛

## 残留性/分解性

この製品に関する情報はありません。

## 生体蓄積性

この製品に関する情報は無い。

## 土壌中の移動性

この製品に関する情報はありません。

## 環境中で起こり得る環境影響

環境内において、ガラスは不活性です。

## \*\*\* 13. 廃棄上の注意 \*\*\*

## 廃棄方法

廃棄物は、該当するすべての規制に従い、処理する必要があります。購入者には、製品の使用用途に適用される法規制を確認することが勧められる。ガラス製品はリサイクル可能。

取扱い手順については、項目7を参照すること。保護具については、項目8を参照すること。

## 汚染容器及び包装の廃棄法

可能なら再使用又はリサイクルすること。リサイクルが実用的でない場合は、地元の規制に従って処分すること。

## \*\*\* 14. 輸送上の注意 \*\*\*

## 国際規制

関連する国際輸送規定 (ADR、RID、IATA、ICAO、IMDG) による危険物には分類されない。

## 国際航空運送協会 (IATA) 情報

**Shipping Name:** 危険物として規制されていない。

## 国際民間航空機関 (ICAO) 情報

**Shipping Name:** 危険物として規制されていない。

## 国際海上危険物 (IMDG) 情報

**Shipping Name:** 危険物として規制されていない。

## 欧州道路輸送 (ADR) 情報

**Shipping Name:** 危険物として規制されていない。

化学品名： MedX Glass、Med Gamma Glass

SDS ID： C-563-J

## \*\*\* 15. 適用法令 \*\*\*

## 法規制情報

## 化学物質排出把握管理促進法（P R T R法）

## 酸化鉛（情報なし）

総覧の区分： 305 &gt;=0.1 % [Pbとして、0.928]（第一種特定化学物質）

## 毒劇物

成分	CAS#	毒物	劇物
酸化鉛	情報なし	あり	なし
バリウム酸化物	情報なし	あり	なし

## 労働安全衛生法-名称等を表示すべき危険物及び有害物

このリストに記載されている成分は、労働安全衛生法の施行令第18条に規定されている名称等を表示すべき危険物及び有害物に該当する。

## 酸化鉛（情報なし）

&gt;0.1 % 重量

## 労働安全衛生法-引火性溶媒

この製品には、労働安全衛生法施行令の表1で具体的に特定される成分は一切含まれていません。労働安全衛生法の下では、作業場でこの製品を使用する場合、密閉空間での作業の際の作業主任者の選任および定期的な機械の点検が義務付けられています。

## 労働安全衛生法-有機溶媒

この製品には、労働安全衛生法施行令の表6-2で具体的に特定される成分は一切含まれていません。労働安全衛生法の下では、作業場でこの製品を使用する場合、密閉空間での作業の際の作業主任者の選任および定期的な機械の点検が義務付けられています。

## 船舶安全法

以下の組成は、船舶安全法に記載されている：

## バリウム酸化物（情報なし）

危険物分類： 有害性分類: 毒性物質 性質: 毒物 UN1884

## 海洋汚染防止法

海洋汚染防止法に記載されている成分はありません。

## 成分についての情報—インベントリー

成分	CAS#	TSCA	DSL	EINECS	MITI
ガラス、酸化物、化学物質	65997-17-3	あり	あり	あり	あり
酸化鉛	情報なし	あり	あり	あり	あり
バリウム酸化物	情報なし	あり	あり	あり	あり

## \*\*\* 16. その他の情報 \*\*\*

## SDS（安全性データシート）の記録

改訂 3.0000、21-AUG-2014：法規制改正。

改訂 2.0000、15-NOV-2011：処方変更。

改訂 1.0000、06-DEC-2010：作成



化学品名 : MedX Glass、Med Gamma Glass

SDS ID : C-563-J

この文書に含まれる情報について質問がある場合は、項目 1. に記載された住所及び電話番号までお問い合わせください。

追加の情報が必要な場合は、以下にお問い合わせください。

Corning, Incorporated.

Safety Management Services

MP-HQ-01-E1H22A

Corning, NY 14831

電話番号 (607)-974-6926 又は(607)-974-8002

#### 凡例

ACGIH = 米国産業衛生専門家会議。CAS = ケミカル・アブストラクツ・サービス。DSL = 国内物質リスト。  
EINECS = 欧州既存商業化学物質インベントリー。EPA = 環境保護庁。HEPA = 高性能粒子フィルター。IARC = 国際がん研究機関。JOSH = 日本産業衛生学会。NA = 入手不可又は該当なし。NFPA = 米国防火協会。NIOSH = アメリカ国立労働安全衛生研究所。NTP = 米国国家毒性プログラム。OSHA = 米国労働安全衛生局。PRTR = 環境汚染物質排出・移動登録。TLV = 限界値。TSCA = 有害物質規制法。

#### 参考文献

お問い合わせに応じて提供します。

#### その他の情報

この情報を作成する際には、十分な注意が払われていますが、コーニングはこの情報に関して、明示的にも黙示的にも、商業性に関する保証、又はその他の保証を一切行いません。コーニングは、使用中の直接的、偶発的、又は派生的な損傷について一切責任を負わないものとします。

シートの最後 C-563-J